神奈川県

令和3年５月 11 日
参考資料

高齢者接種用の新型コロナワクチンの市町村への配分（第４回）を決定しました

各市町村が行う高齢者接種用の新型コロナワクチンの供給について、国から「第4回配分」として供給される予定のワクチン（全国 16,000 箱）の県内市町村への配分量を次のとおり決定しましたので、お知らせします。

１　国から神奈川県への配分

909 箱　（5月 24 日の週及び5月 31 日の週に国から配分される箱数の合計）

※1 箱のワクチン数量は 195 バイアル、6 回接種換算で 1,170 回接種分

２　市町村への配分の考え方

国の基本配分計画をもとに提出された市町村の希望量に応じて、配分箱数を決定

３　配分内訳（配分数の多い順に記載）

市町村名	内訳
横浜市	270 箱
川崎市	130 箱
横須賀市	53 箱
相模原市	51 箱
海老名市	50 箱
藤沢市	41 箱
伊勢原市	40 箱
平塚市	35 箱
大和市	34 箱
茅ヶ崎市	26 箱
小田原市	24 箱

鎌倉市	21 箱
厚木市、座間市	20 箱（2市計 40 箱）
綾瀬市	19 箱
秦野市	18 箱
三浦市	8箱
南足柄市	7箱
大磯町	6箱
寒川町、大井町	5箱（2町計 10 箱）
二宮町、湯河原町、愛川町	4箱（3町計 12 箱）
逗子市、葉山町、山北町、開成町、箱根町	2箱（5市町計 10 箱）
中井町、松田町、真鶴町、清川村	1箱（4町村計4箱）
計	909 箱

問合せ先

神奈川県健康医療局医療危機対策本部室
ワクチン接種担当課長　市川　電話 045-285-1037